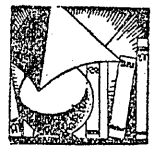


刊夕日三十月八



定価一冊五銭... 発行所 常磐毎日新聞社



佛教と僧侶

一言居士 (下)

「佛教とは一言にして言へば佛陀なる事である」と辭典からしつぱり出して來、偉そうに云ふてゐるが...

を否定して、貪と賤とを主としたのは名と權力慾及び所有慾を遠離し更に向上の生活を知ろうとしたこと、即ち自我から離れ無我(社會我)の愛の自由の世界に生きんとしたのだ。

質慾も知らざる本強漢に如何にして生の人間が教化出来るか、と言ふが性慾も物慾も否定出来ないナマクサ坊主は供物を盗むネツミ...

昔の高僧が個人我——最も落ち入り易い性慾を禁じるために女を惡魔の化生として深山隱遁した生活をして去勢しなかつたのは心の訓練により性慾の本質に徹底して性慾のための性慾から離れ、自我から無我へ、個々人の愛から人類愛に束縛のない自由の世界に發展し得るためである。また都市の生活と否定して、自己

眞の佛教は精神と同慾との矛盾を意識し、反省する時、自己を否定し、即ち禁慾主義に依つて解決せんとし、更に禁慾を否定することに依つて無我(社會我)の世界に生き得るのだ。ここに激進たる活動がある、釋迦へ現實生活を否定した(出家した)六ヶ年の苦業、更にこれと否定した後の四十年の大活動を見れば味解出来る、大應氏は性慾も物

この關門を通過せずして兒童教化だ防食事業だの社會教化に盡力したなつて云ふは何にをやつてゐるのや一つも實績は上らず單なる賣名に過ぎない。寧ろ色衣をかながらり捨て、糞掃衣を着て衆生の中に這入り一語になつて衆生濟度することが時代の推移と社會の要求を理解した僧侶の使命である。

御新益提灯... 岐阜提灯・變形提灯... 是非御用命は！格價低廉の スガノヤ提灯店へ

耳鼻咽喉科専門 大和田醫院... 平町 南町一六(電話一七〇番)

御位牌と佛壇佛具... 橋本屋... 平・新川町 電話一六三

吸入用酸素度99%... 關内藥局... 電話四〇番

藤寅... 毎度御引立を戴いてゐる... 電話一四一

時計 高橋時計店... 御中元御贈答品御案内... ヤルツ

昨年と比較し 在米高が多い

大部分は拂下米の残り

商人の手持は年々減少

平穀物検査所で調査した八月一日現在の郡下在米高は總數四萬六千九百十五石六斗で昨年同期の四萬一千八百八十石八斗より五千七百三十四石八斗を増加してゐるがこの増加米の大部分は六月迄に本郡へ入つた拂下米一萬六千俵の残りであるが在米高の貯蔵状態を見ると信組其他の農業者倉庫保管米は年々その収容量を増加し生産者並に商人の手持米は年々數量を減してゐる

△倉庫八、四七七石八斗

△生産者三、四九三石
△商人三、四五五石五斗

優良品は 縣へ出品

菜種と小麦

石城郡農會主催の菜種小麦共進會は明十四日午前十時から平農業者倉庫に開くが出品者は約百名、同日午後直に審査を行つて十五日午前十時から團體事務所賞品授與式を行ふが優良品は縣の共進會に出品する筈

燃えろ太陽

騰れ水銀柱

氷屋さん有頂天

賣行昨年の二倍強

立秋—もの物かわ水銀柱は沸騰し各派は海水浴客で例年にならぬ賑ひ振りである避暑にも行けず、働かざるべからざる者—はこの炎天續きに何れも悲鳴をあげてゐるが、たつた一人氷屋だけが「燃えろ—太陽」とすつかり有頂天だ—即ち今年の賣れ行きは昨年の賣行

立秋—もの物かわ水銀柱は沸騰し各派は海水浴客で例年にならぬ賑ひ振りである避暑にも行けず、働かざるべからざる者—はこの炎天續きに何れも悲鳴をあげてゐるが、たつた一人氷屋だけが「燃えろ—太陽」とすつかり有頂天だ—即ち今年の賣れ行きは昨年の賣行

緩派出所詰 草刈部長 任 監督

大麥検査

格差を決定

郡下の大麥受檢組合は昨十二日平米穀検査所に於いて大麥検査の格差を決定したがこれに依ると乙種を標準として甲種は十錢高、丙種が十五錢安、等外が四十五錢安でこれを現在の大麥相場で見ると俵値は左の如くである

甲種五圓六十錢 乙種五圓五十錢 丙種五圓三十錢 等外五圓五錢

舊盆を前に 貧困家庭へ

夫々金を贈る

目下該當者を調査

平町社會事業助成會では舊盆を前にし、例年の如く貧困家庭の救済を行ふことになり今十五日町内各區に該當者の調査方を依頼したが大體百餘名で一名五十錢宛給與する筈

平青年幹部會

年團は明後十五日午後七時から住吉屋本店に幹部會を開き流燈會及び盆踊りに關する件七夕祭並に盆踊中の交通整理に關する件其他に就いて協議する

稲門會懇親宴

郡在任の早稲田大學出身者

退職教員の慰勞金給與に關して協議した

△第一校 鈴木康 井上佳美
△第二校 海老原雄 蛭田イサ 鈴木トク 荒忍

劇場組合協議

郡劇場組合は明十四日午前十一時から四倉海氣館で總會を開き役員その他を協議する

平窪校同窓會

小學校同窓會は来る二十三日午前十時から母校に開催されると

運輸所長來郡

水戸運輸事務所長古谷善亮氏は新任挨拶の爲め明十四日午後權田營業主任と共に來平、住吉屋本店に一泊の上翌五日は驛員に訓示を與へ新舞子、四倉久之濱の海水浴場及び磐炭を視察して歸所する

山田稻荷社掌

野村八字上遠野郷社八幡神社の社司蘆間滋好氏は此程同村大字深山田村稻荷神社々司に兼補された

小名濱の信組

濱信用組合は来る十五日午後一時より小學校に總會を開き定額變更及び東北振興株式引受に付いて協議する

体育指導出席

聯合青年團の體育指導者講習會は来る二十四日から三日間安積中學校に開かれるが本郡からは平第三小學校訓導西卷清富小名濱小學校

訓導木田谷平の爾氏が出席すると

貧血馬を屠殺 田人村油座菊次郎氏所有牝馬は昨十二日傳染性貧血馬と決定、屠殺處分に附された

シネマ週報

世界館 新興キネマ時代劇部超特作オールサウン
ド版 鈴木澄子、尾上榮五郎、毛利峯子主演「姐妃殺し」松竹超特作時代劇オールサウン版 大内弘、花岡菊子他オールスター「疾風森の石松」

七夕祭飾り用品

七夕祭材料紙格安勉強致します
五色染紙 金銀紙 色セロファン紙
色テープ 色艶紙 色バラピン紙
久壽玉用... 色ライス紙 櫻紙

和洋紙 坂本紙店

文具 平町一丁目 電話十八番
バイロット萬年筆 特約店
セーラー萬年筆

和洋家具

椅子 テーブル 其他裝飾品一般
御用命は迅速に御努め致します
製作販賣 諸官衙 御用達
各學校

片寄製作店

平町五丁目 四
片寄 小彌太
電話四八四番

蒸し暑い

夜の戸締り

防犯の注意を

平署が發する

名のみ立秋で暑さは二三日來再び降り返し海に山に或は夜の市街へ涼を追ふて家を空にする者が多いので平署管内殊に海水浴地市街地等には空巢視が盛に出没するので平署では近く左記防犯の注意を發することになつた

▲戸締りを完全にすること
此の際特に錠前や戸締りを検査して完全なものにする

▲犯罪に遭つたら 溢りに騒がず現場を其の儘にして一切手を附けず先づ警察に届出を急ぐ事從來

▲不審者立廻の節は決して御迷惑はかけませんから適宜の方法で至急警察に御通告を願ひます

▲甘言に乘らざる事種々利益になる様な甘言や隣みを乞ふ様な態度で巧みに詐欺する者がありますから充分なる御注意を要します

入浴中を襲ふ

未練なる亭主

復縁を断られて

湯本町宇傾城日雇業武田鐵造(一)は去る一日午後五時頃同所日雇業鳴原ケサ(二)が附近の今井ハナ方を入浴中突然暴れ込みケサの大腿部を岩石で殴り付けた揚句髪を掴んで裸體のまま、戸外に曳きずり出し散々に殴打した事發覺 十三日平署に檢舉されたが同人等は元内縁關係にあり最近夫婦

少年團が

キャンプ

豊間で練習
平少年團は十四日午前八時半平驛前に集合自動車に分

乗して豊岡(一)に至りキャンプ練習其他遊戯に一日濱の風を満喫し午後六時歸平すると

蠅取抽籤

當籤者決定

平町蠅取競技會の抽籤は本十三日午前十時同町役場で在平町刊記者立會で行はれたが左記の如く當籤、役場前に掲示したが参加者は千三百餘の多きに達し一等一名、二等二名、三等百名である

△一等五五二△二等三四

簡閱点呼を種に

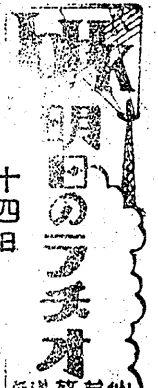
借金してドロシ

湯本町大字湯本字三國九五居住愛知縣豊橋市生れ電気職工小林辰太(一)は昭和九年七月十八日湯本町字上町一八雜貨商小松キン方から郷里の簡閱點呼行く費用を貸して呉れと言葉巧みに金三十圓を借用したま、所在を晦まし支拂の意志なく當初より詐欺の目的でやつたこと判明十二日平署に逮捕された

常習賭博

一網打盡に

神谷村鎌田染物業山名登(一)同鹽屋佐藤太(二)草野村下神谷薬行商菅野幸太郎(三)同車大工根本勝隆(四)住居不定靴直澤澤虎之助(五)の五名は十三日平署で氏家檢舉の取調べを受けてゐるが昨日午後四



十四日

明日のラジオ

今晩は南の風晴
明日は南東の風曇時々晴

今晩の部

後六〇〇 夏休み玉手箱
後六二五 趣味講話「俱利伽羅合戦」小玉道雄(富山)
後七三〇 趣味講話「山と水」野口米次郎
後七五〇 レグエウ「リ」オグランド「東京松竹少女歌劇生徒」大阪歌舞伎

一四一△三等白名

花地稻荷祭禮

平立町花地稻荷神社の夏祭は今晚催されるが浪曲、漫談花火等の餘興がある

運轉手の賭博

平町三町目片澤自動車部庫番人加藤久吉(一)赤井村字高萩獸醫大平孝二(二)平町三丁目片澤自動車部運轉手松崎正明(三)の三名は十二日午後三時頃同車庫内で八八と稱する現金賭博開張中逮捕された

持て餘し男

又もや詐欺

永戸村大字下永井字宇岸岸三四無職阿部市信(一)は去る六月二十二日より二十九日迄石川郡石川町字白石二二六嶺泉旅館須藤賢太郎方に湯治滞在中宿料その他合計十四圓を請求されるや知人の同郡淺川町字荒町北條安雄方から借りて來て支拂ふと二十九日午後四時頃外出したま、逃走行方を晦ましたので目下平署で捜

無斷火入檢舉

箕輪村大字高野字岩作七八農高萩長次(一)は六月二十七日午後三時頃所轄警察官の許可なくして同村高萩四郎(二)を使用して無斷火入を行つたこと發覺檢舉された

平職業紹介所報告
◇人を求める方
△豆腐賣子 三十才 迄給

明日の話題

報 番組預告
明日の話題
●家通
●部

前六三〇 英語會話講座
前七〇〇 朝の修養「ひぐらしすずり」石川謙
前七四一 中等學校復習の時間「地理」宮川善造
前八四〇 孟蘭盆會法要
前九一〇 小學生おさらひの時間「地理」田邊一郎
前九二〇 全國中等野球甲子園球場中繼
前九三〇 家庭講座「子供と母の歌のお稽古」弘田龍太郎

職を求め方

△雑夫 廿才迄 給八圓
△出前持 十八才迄 給五圓
△店員 十八才 高卒
△女中 十五才 高一修
△職工 十八才 高卒

御知らせ

防虫劑

玉ナフタリン

片手一杯ツカミ取進上
開店三十週年記念謝恩デー大好評を博しましたにつき引續き毎月十五日を謝恩デーと定め御買上金五拾錢以上の御客様に玉ナフタリンを差上ります
アセメタリンに妙薬トフメルを無料でつけて上ります
平町古鍛冶町縣社の下

阿康藥局

電話 四四番
振替口座 東京三〇〇五

吉田眼科醫院

平紺屋町 電話 六八番
醫學士 吉田久雄



瓦解の設計

悟道軒圓玉 (作) 尾至陽 (繪)

一九六 とんだ辨天小僧
醫師の山口良澤は伊織の前へ進みより
良『あなたはお上野にお在なされたとな、イヤ御主人からあなたのことには聞きました、わしは江戸に生れたもので長いこと徳川様の御恩をうけてゐます、事の善悪によらず江戸の者は徳川様の御家来に同情しますよ、それに慶喜様は上野で御謹慎をなされ、江戸のお城を官軍に明け渡し水戸にお引取りなされて今以て謹んでお在でなざる、それらを察せず官軍が江戸に押しよせて上野の彰義隊に戦をいどむとは情を知らぬことだ、強いばかりが武士ではない町人や百姓とことなる武士には特別の情があるはずだそれが無いとは無情な人だ、俺は上野が落ちたと聞いた時には好きな酒も咽喉に入らなかつた、これはわし一人ではない江戸で育つたものはみな上野の落ちたことを歎きましたよ、敵はぬとは知りながら戦ひをするは武士の意気地、それにしても死んだ人は氣の毒だな』

は答へず笑つてゐる、良澤はそれにゐるおしづを見て良『お嬢さん、焼酎を一升と玉子を十、それに白布を持つて来て下さい、焼酎は傷口を洗ひます、又玉子は



良『イヤ、こゝへ来た時に何うもよく似た人だと思つた、しかし他人の空似といふこともあり、人違ひかと思つたがチラリと見たは櫻の刺青』
花『飛んだ辨天小僧だねえねえ先生、わたしは男になつて上野に入り天野さんの下について戦をしたんですよ』
良『えらいな、お前のやうな女が二三百人居たならば上野が落ちるやうなこともなからう、この廣い江戸にそれ程の氣概のある女はおやう』

と良澤が診察する、肩と左の腕と右の足に負傷してゐる、ところへおしづが焼酎を持つて来た、伊織のお花は刺青を見せぬやうにする良澤はおしづに用をいひつけてそのことを立たせしこれから傷を焼酎で洗ひ玉子の白味を用ひその傷の化濃せぬやうにいたした、薬をつけて布で縛りつけた、その頃とても外科は進歩してゐた、況して良澤などは技術は優れてゐる。
良『死ぬやうなことはなからう、こゝしばらく養生したならば全快するよ』
伊『有難うございます、時に先生青木様はまだ傳馬町の牢にゐますかね』
良『ウム居るよ、當時は調べもなく審り座敷で樂をしてゐる、わしの友達が牢屋係の醫者だから青木さんのこともよく判る』
伊『ねえ先生、わたしのことを知らして下さいな』
良『よし承知した、何んとかして知らせてやらう』といつてゐるところへこの主人の伊兵衛が來ました。

も入用、黄味は要りませんよ』
しづ『ハイ、それでは持つて参りますわ』
とおしづはそこを立つたそれを見送る良澤
良『お花坊、お前は何時男になつたえ』
と伊織に聞いた
伊『先生、久しぶりでお目かかりますね』

前さんた、一人、あゝ残念至極、まア療治をします、時にこの家ではお前さんの正体を知つてゐるか淺草の奥山で鳴らした櫻屋のお花といふことを知つてゐるかね』
伊『それは知りませんよ、彰義隊とばかり思つてゐるのさ、もつともわたしも彰義隊の一人ですからそれに

かして知らせてやらう』といつてゐるところへこの主人の伊兵衛が來ました。

かして知らせてやらう』といつてゐるところへこの主人の伊兵衛が來ました。

花柳病科外科 木村外科醫院

平町六丁目橋際 電話三〇九番

上田病院
平町南町
電話二一九番
吉田眼科醫院
平町紺屋町

御日焼けの御手當に就て

海水浴の御日焼け、残暑の御日焼け等は、御顔の「美」を一層傷つけるもので御座いますから、其の際には必ず御手當が必要で御座います。私共の化粧院は御日焼けには御特別のオゾン理容法による御手當を致しまして皆様が御満足のいく限りの御化粧に努めてをります。
海水浴の御日焼け、或は残暑の御日焼けの御手當には是非水野化粧院迄御立寄下さいませ。
昭和十一年八月

水野化粧院

美容 水野 前
結髪 水野 冬子
主 水野 冬子
電話 六七八番
自宅 平町四軒町 水野商店
電話 五二五番

工場員募集

◇平工場作業員 二名
三十歳前後
◇川崎工場見習 三名
十六、七歳前後(附付外手當支給)
希望者は至急來談お。

石綿ムシカマド製作所

特許 石山式
平材木町(電話一三七番)

御進物に 鯉節



魚問屋 榮盛賀志
平四丁目 電話二一三番

貝焼 鯉鹽から